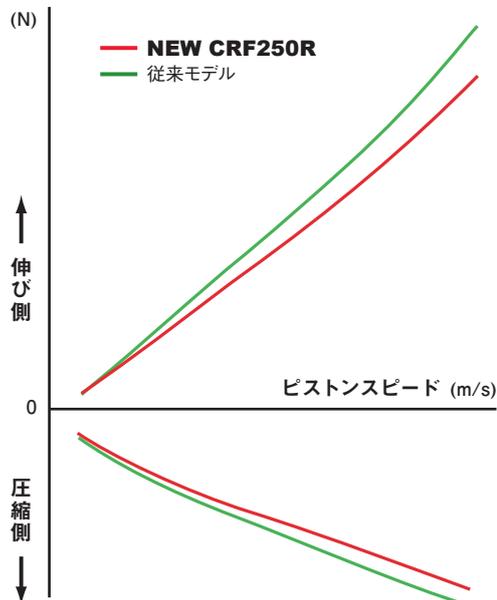


●フロントフォーク減衰力特性比較

従来モデルの熟成された基本諸元を守りながら、新設計の車体に合わせたセッティングを施しました。マス集中と共に軽快性を最大限に引き出した車体レイアウトとのマッチングが良く、路面追従性と旋回性のバランスの取れたハンドリング特性を得ることが出来ました。

■フロントフォーク減衰力特性比較イメージ



●スイングアーム

コーナー脱出時のトラクションを向上させるため、パイプの形状を見直し、従来よりも縦剛性を大幅に上げつつ横剛性を適切に保つことで、しなやかさと路面をしっかりと捉える剛性感を両立。より高い速度でのコーナリングを可能にしています。



■スイングアーム構造断面図

